

No.62 2014, Sep.

9 月・秋霊祭号

<http://city.hokkai.or.jp/~mtamaki/kyokai>

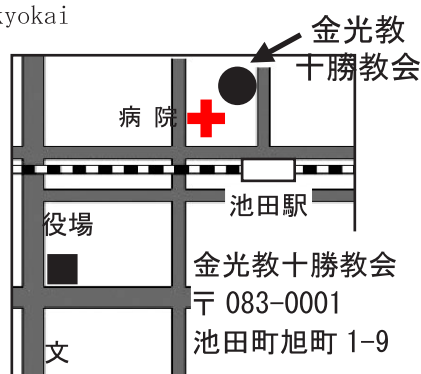
IKEDA

☎ 015-572-2322
fax 015-572-4213

十勝教会



だより 62



金光教十勝教会
〒083-0001
池田町旭町 1-9

「生きている間は神様のお世話になれ。世話になるのが氏子である。(中略) 死んで御霊^{みたま}になってから、それから神様にお仕えするという心になっておれ。」

右のおことは、二代金光様がお伝えになっている教祖様の御理解(み教え)の一つです。

この中で教祖様は、「人間、生きている間は神様のお世話になるのが当然」だと仰っています。「世話になるからこそ氏子」だとも言っています。

○

私たちの暮らしは、目に見える見えないを問わず様々な働きに支えられて成り立っています。中でも、私たちが「天地のお働き」と呼ぶ、空気、水、光といった太古からたゆまなく続く自然の働き、その働きを受けて育まれる植物や動物などのちの働き、そのどれか一つが欠けただけで私たちは生きていくことができません。

そして、私たちの暮らしは、多くの人、社会の働きにも支えられています。食事一つを取り上げてみても、お米、野菜やお肉は農家の人たち、魚は漁師さんがいて、それを売ってくれるお店の人たち、お店まで届けてくれる流通に関わる人たちがいて、それを調理してくれる人がいて初めて私たちの口に入ります。その中の誰かが欠けただけで、それまでの暮らしができなくなってしまう。

○

このように私たちがいつもどおりに暮らすことができるのも、様々な働きや人に支えられてのことです。そして、それらの働きいづれもが神様の働きです。

天地のお働きが神様の働きというのはわかりやすいかもしれません。しかしそれ以外の人の働き、社会の働きにも神様の働きが現れています。人間、それぞれが置かれた立場で（職場、家庭、学校、病床等々）、それぞれが人として担うべき役割をしつかりと果たすこと、それは天地の中での人としての役割を果たしていることなのです。

そして私たちのいのちは神様のいのち（分霊^{わけみたま}）でもあります。天地の中で役割を果たすということとは、神様のいのちとしての役割を果たすということでもあります。つまり、私たちは知らず知らずのうちに神様の働きを現しているのです。そしてそういった働きに支えられている、つまりお世話になって暮らしているのも私たち人間なのです。

○
ただ、この「お世話になる働き」はあまりにも当たり前すぎて、ありふれていて、「お世話になってい

るとはなかなか思えない」のが現実です。ですからお世話になっていくことへお礼の気持ちが生まれてくるようなことはありません。

自分が、何かの、誰かのお世話になっていくことを知れば、「お世話になっていくことへのお礼」が生まれてくるのではないでしょう

か。
金光教の信心とは、その「お世話になっていく自分」を知ることです。そして、お世話になっていくことを知ったからにはお礼をしないわけにはいきません。お世話になった「人」へのお礼は色々とすることができま

す。しかし、最もお世話になっている「神様」へのお礼はどうすればよいのでしょうか？

その神様へのお礼こそが、冒頭の「死んで御霊になってから、それから神様にお仕えするという心になっておれ。」ということです。信心する者として、目に見えぬ神様の働きに支えられていることを知った以上、目に見えぬ霊となつてから神様にお仕えするのが、神様へのお礼です。

○
私たちのいのちの源であり、それぞれの家、社会の礎を築き、人として私たちのいのちを支えて下さった霊様、今では神様に仕え、神様の働きをお手伝いし、再び私たちのいのちを支えて下さっています。その霊様たちへあらためてお礼の霊祭を仕えさせていただきます。ましよう。

教会 日 誌 平成 26 年 4 月 13 日から 7 月 26 日まで

4 月 13 日 天地金乃神大祭執行（写真）。

終了後、副教会長就任を祝う会



写真・天地金乃神大祭
祭詞奏上（上右）
教会長玉串（上左）
参拝者代表玉串（左 2 枚）
（下 2 枚）



吉備舞奉納・左



信徒会長挨拶（中）。祭典後、参拝者揃って直会をいただきました（左）。



教話 教務センター所長
田中先生（帯広教会）

4月20日 帯広教会大祭、交流参拝。

4月20日 足寄町、S家、百日祭、納骨祭。

4月23日 帯広市、S家、百日祭。

4月29日 夕張教会大祭、副教会長祭主御用、交流参拝。

5月3日 北見教会大祭、交流参拝。

5月4日 北見市、S家、百日祭、納骨祭。

5月13日 函館教会大祭、副教会長参列、教話御用。

5月18日 網走教会大祭、交流参拝。

5月18日 帯広市、S家、上棟祭。

5月25日 釧路教会大祭、交流参拝。

5月26日 教区教会女性の会総会、みよ子先生出席、27日まで。

6月4日 池田町、M家、葬儀式、5日まで。

6月8日 教会境内清掃日。

6月14日 道東地区教会連合会交流パークゴルフ大会、網走市。4名参加。

6月15日 道東地区教会連合会研修会、網走教会。4名参加。

写真・連合会パークゴルフ大会

今年は網走を会場に道東地区の皆が交流を深めました。ちなみに成績は団体が3位、個人では女性の部1位を獲得しました。



6月16日 境内草刈り御用奉仕。

6月21日 足寄町、T家、式年霊祭。

6月25日 境内樹木剪定御用奉仕。

6月28日 池田町、M家、町葬。副教会長夫妻、信徒会員会葬。

6月29日 上半期感謝祭執行。

6月30日 釧路市、I家、式年祭。

7月6日 教祖生誕二百年奉祝北海道集会、札幌市。副教会長記念祭参列、7名参加。

7月19日 陸別町、I家、式年霊祭。

7月20日 池田町、M家、50日祭・合祀祭。

7月21日 境内清掃日。

7月26日 帯広市、M家、式年霊祭。



教祖生誕二〇〇年記念北海道集会（上下）
教話・金光清治先生（本部教会部次長）



写真・上半期感謝祭（上下）



写真・境内清掃の日



十勝教会これからの祭典と行事

生神金光大神大祭	11月16日(日) 11時
大祭前大掃除・大祭打合せ	11月 9日(日) 10時
薫別講社大祭	12月 5日(金) 11時
越年感謝祭	12月31日(水・大晦日) 13時30分

関係教会大祭日程

釧路教会	10月19日(日)
北見教会	11月 3日(祝)
帯広教会	11月 9日(日)
網走教会	10月26日(日)
滝上教会	11月 2日(日)
夕張教会	11月 3日(月・祝)
函館教会	11月13日(木)

神人あいよかけよの生活運動

願 い

御取次を願ひ頂き

神のおかげにめざめ

お礼と喜びの生活をすすめ

神心となって

人を祈り 助け 導き

神人の道を現そう